

令和六年第一回

(二月十九日)

特別区競馬組合議会定例会

会

議

録

特別区競馬組合議会

令和六年第一回特別区競馬組合議会定例会会議録 目次

○令和六年二月十九日

期 日	1
場 所	1
出席議員	1
欠席議員	2
出席説明員	2
出席議会事務局職員	3
議事日程	3
開会・開議	4
会議録署名議員の指名	4
諸般の報告	4
例月出納検査の結果報告	4
挨拶（小柳津明副管理者）	4
日程第一 会期の決定について	5
日程第二 議案第一号 特別区競馬組合常勤副管理者の給料等に関する条例の一部を改正する条例	6
提案理由説明（桑野俊郎競馬事務局長）	6
委員会付託	6
日程第三 議案第三号 競走馬トラッキングシステムの買入れについて	6
提案理由説明（桑野俊郎競馬事務局長）	7
委員会付託	7

日程第四	議案第二号 令和六年度特別区競馬組合一般会計予算	7
提案理由説明（桑野俊郎競馬事務局長）		7
委員会付託		9
会議時間の延長		9
休憩		9
再開		10
各委員会審査報告書の提出		10
追加日程第一	議案第一号 特別区競馬組合常勤副管理者の給料等に関する条例の一部を改正する条例	10
委員長の報告（酒井たくや委員長）		10
採決		11
追加日程第二	議案第三号 競走馬トラッキングシステムの買入れについて	11
委員長の報告（伊藤よしのり委員長）		11
採決		12
追加日程第三	議案第二号 令和六年度特別区競馬組合一般会計予算	12
採決		12
会期中の閉会		13
挨拶（小柳津明副管理者）		13
閉会		13
資料の部		17
議案の部		25

令和六年第一回特別区競馬組合議定会定例会議録

一期 日 令和六年二月十九日(月)
 二場 所 東京区政会館 一九一会議室
 三 出席議員(二十二名)

十八番	十七番	十六番	十五番	十四番	十三番	十一番	十番	九番	八番	七番	六番	五番	四番	三番	二番	一番
(練馬区)	(板橋区)	(豊島区)	(杉並区)	(中野区)	(渋谷区)	(大田区)	(目黒区)	(品川区)	(荒川区)	(北区)	(台東区)	(文京区)	(新宿区)	(港区)	(中央区)	(千代田区)
田中	田中	池田	井口	酒井	丸山	押見	おのせ	渡辺	町田	大沢	高森	白石	ひま	鈴木	瓜生	秋谷
よしゆき	やすのり	裕一	かづ子	たぐや	高司	隆太	康裕	ゆういち	たかし	喜美子	英行	真一	たかや	正高	こうき	
君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君

十九番

(墨田区)

福田

はるみ

君

二十番

(江東区)

山本

香代子

君

二十一番

(足立区)

工藤

てつや

君

二十二番

(葛飾区)

伊藤

よしのり

君

二十三番

(江戸川区)

藤澤

進一

君

四 欠席議員(一名)

十二番

(世田谷区)

おぎの

けんじ

君

五 出席説明員

副 管 理 者

競馬事務局長(事業担当部長兼務)

経営企画担当部長

総務担当部長

経営企画室長(場外経営担当課長兼務)

広 報 課 長

シ ス テ ム 課 長

総 務 課 長

副参事(法令担当)

経 理 課 長

お 客 様 事 業 課 長

競 走 課 長

厩 舎 管 理 課 長

施設再整備担当課長(小林牧場長兼務)

小柳

明

君

桑野

俊郎

君

粕谷

招世

君

岸谷

幸弘

君

岡邑

誠

君

愛澤

貴洋

君

赤瀬

貴之

君

中島

浩司

君

山本

英一

君

佐藤

和也

君

笹岡

賢治

君

木村

洋之

君

小山

昭二

君

中嶋

将彦

君

監査委員事務局長

古橋 豊君

六 出席議会事務局職員

議 会 事 務 局 長

志賀 美知代君

議 事 担 当 課 長

秋山 兵吾君

書 記

大沼 光輝君

書 記

市田 朋子君

七 議事日程

日 程 第 一 会期の決定について

日 程 第 二 議案第一号 特別区競馬組合常勤副管理者の給料等に関する条例の一部を改正する条例

日 程 第 三 議案第三号 競走馬トラッキングシステムの買入れについて

日 程 第 四 議案第二号 令和六年度特別区競馬組合一般会計予算

追 加 日 程 第 一 議案第一号 特別区競馬組合常勤副管理者の給料等に関する条例の一部を改正する条例

追 加 日 程 第 二 議案第三号 競走馬トラッキングシステムの買入れについて

追 加 日 程 第 三 議案第二号 令和六年度特別区競馬組合一般会計予算

開 会（午後二時二十二分）

○議長（秋谷こうき君） ただいまから、令和六年第一回特別区競馬組合議会定例会を開会いたします。

これより、本日の会議を開きます。

はじめに、会議録署名議員の指名を行います。会議規則第百二十二条の規定に基づき、二十二番、伊藤よしのり議員、二十番、藤澤進一議員を会議録署名議員に指名いたします。

次に、諸般の報告について、議会事務局長に報告させます。

○議会事務局長（志賀美知代君） ご報告申し上げます。

一、令和六年第一回特別区競馬組合議会定例会の招集について

二、議案の送付について

三、議事説明員について

以上、三件につきましては、お手元に文書の写しを配付しておりますので、内容の朗読は省略いたします。

なお、ただいまご出席いただいている議員は二十一名でございます。

○議長（秋谷こうき君） 次に、例月出納検査の結果についての報告が監査委員から提出されておりますので、議会事務局長より報告させます。

○議会事務局長（志賀美知代君） ご報告申し上げます。

お手元に、令和五年十一月分及び十二月分の例月出納検査の結果について（報告）の写しをお配りしておりますので、配付をもって報告いたします。

○議長（秋谷こうき君） ここで、副管理者から発言の申出がありますので、これを許可いたします。
副管理者。

○副管理者（小柳津明君） 特別区競馬組合副管理者の小柳津でございます。

管理者が諸般の事情により出席できませんので、私からご挨拶申し上げます。

本日は、令和六年第一回特別区競馬組合議会定例会を招集申し上げましたところ、ご多用の折にもかかわらず、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。また、日頃より競馬組合の事業運営にご理解とご協力をいただいておりますことを、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

本日、ご審議をいただく案件は、条例案件一件、予算案件一件、契約案件一件、計三件の議案をご提案申し上げます。慎重な審議をいただき、ご決定を賜りますようお願い申し上げます。どうぞよろしく
お願いいたします。

○議長（秋谷こうき君） 副管理者の挨拶が終わりました。

これより、日程に入ります。

日程第一を議題といたします。

〔議会事務局長朗読〕

日程第一 会期の決定について

○議長（秋谷こうき君） 会期についてお諮りいたします。

今定例会の会期は、会議規則第四条第一項第一号の規定に基づき、本日二月十九日から二十二日までの四日間といたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（秋谷こうき君） ご異議なしと認めます。

よって、今定例会の会期は、本日二月十九日から二十二日までの四日間とすることと決定いたしました。
次に、日程第二を議題といたします。

〔議会事務局長朗読〕

日程第二 議案第一号 特別区競馬組合常勤副管理者の給料等に関する条例の一部を改正する条例

○議長（秋谷こうき君） 本案について、提案理由の説明を求めます。

競馬事務局長。

○競馬事務局長（桑野俊郎君） ただいま議題となりました議案第一号、特別区競馬組合常勤副管理者の給料等に関する条例の一部を改正する条例につきまして、ご説明申し上げます。

恐れ入ります。縦書きの議案書（一）の二ページをお開き願います。

本案は、特別区の副区長との均衡を図るため、本組合常勤副管理者の給料月額及び期末手当の支給割合の改定を行うものでございます。

恐れ入ります。二ページをお開き願います。改正の内容について、新旧対照表によりご説明申し上げます。

第二条において、給料月額を八十五万二千円と改め、第四条において、期末手当の支給割合について、六月に支給する場合においては百分の百八十四、十二月に支給する場合には百分の百八十七と改めるもので、令和六年四月一日から施行するものでございます。

議案第一号の説明は以上でございます。よろしくご審議の上、ご議決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（秋谷こうき君） 提案理由の説明は終わりました。

本案については、所管の総務・事業委員会に付託いたします。

次に、日程第三を議題といたします。

〔議会事務局長朗読〕

日程第三 議案第三号 競走馬トラッキングシステムの買入れについて

○議長（秋谷こうき君） 本案について、提案理由の説明を求めます。

競馬事務局長。

○競馬事務局長（桑野俊郎君） ただいま議題となりました、議案第三号、競走馬トラッキングシステムの買入れについて、ご説明申し上げます。

恐れ入ります。縦書きの議案書（一）の三ページをお開き願います。

本案は、レース映像に競走馬の位置情報を可視化することで、見やすく分かりやすい映像をお客様に提供するため、トラッキングシステムを買い入れる必要があります。競走馬トラッキングシステムの買入れを随意契約による契約で、契約金額一億六千五百二十万三千二百二十円で、富士通株式会社と契約を締結するもので、納入期限は令和六年六月三日でございます。

議案第三号の説明は以上でございます。よろしくご審議の上、ご議決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（秋谷こうき君） 提案理由の説明は終わりました。

本案については、所管の財務委員会に付託いたします。

次に、日程第四を議題といたします。

〔議会事務局長朗読〕

日程第四 議案第二号 令和六年度特別区競馬組合一般会計予算

○議長（秋谷こうき君） 本案について、提案理由の説明を求めます。

競馬事務局長。

○競馬事務局長（桑野俊郎君） ただいま議題となりました、議案第二号、令和六年度特別区競馬組合一般会計予算につきまして、ご説明申し上げます。

横書きの議案書（二）の三ページをお開き願います。

本案は、予算総則第一条において、令和六年度特別区競馬組合一般会計予算は次に定めるところによるものとし、具体的な内容につきましては、第二条以下に規定するものとさせていただきます。

第二条は、業務の予定量を定めるもので、(一)は年間開催日数を九十九日とし、(二)は発売場所を、(三)は総利用人員を、(四)は大井競馬場において施行する競走数を、(五)は他場本場の場外発売について、それぞれ記載のとおり定めるものとさせていただきます。

第三条は、収益的収入及び支出の予定額についての定めで、収入につきましては、第一款営業収益は、第一項競馬開催収益、第二項場外業務収益、第三項その他営業収益の額を合計し、二千百十六億六千四百七十九万九千円でさせていただきます。

次の第二款営業外収益は、第一項受取利息及び配当金から第六項雑収益まで記載の金額を合計し、七億九千二百三十二万九千円でございます。

第三款特別利益は、第一項固定資産売却益から第三項のその他特別利益まで、いずれも科目存置で合計三千円でございます。

続きまして、支出についてご説明申し上げます。四ページをお開き願います。

第一款営業費用は、第一項競馬開催費用、第二項場間場外費用、第三項一般管理費、第四項償却費の合計で二千三十億二千三百四十八万三千円でございます。

第二款営業外費用は、第一項支払利息、第二項株式配当金配分金、第三項公課費、第四項その他営業外費用を合計し十一億九千五百九十二万二千円でございます。

第三款特別損失は、款合計で一千八百三十六万七千円、第四款予備費は十億円の計上でございます。

次に、第四条は、資本的収入及び支出についての定めで、収入は、第一款資本的収入、第一項補助金と第二項固定資産売却代金のいずれも科目存置で、合計で三千円でございます。

支出は、第一款資本的支出、第一項建設改良費、四億五千二百七十七万七千円でございます。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する四億五千二百七十七万四千円につきましては、損益勘定留保資金から補てんするものとさせていただきます。

第五条は、一時借入金の限度額を三十億円と定め、第六条は、項レベルでの流用ができる場合の定めで、(一)に記載された経費については、予算額に過不足を生じた場合は、同一の款内で各項目間の流用ができるものとございます。

第七条は、議会の議決を経なければ流用することのできない経費の定めで、記載の職員給与費は議決を経なければ流用できないとございます。

第八条は、棚卸資産の購入限度額を一億八百八十六万九千円と定め、第九条は、取得する重要な資産を記載のとおりとするものとございます。

九ページ以降は令和六年度特別区競馬組合一般会計予算の説明書でございまして、九ページから十一ページが予算実施計画、十三ページが予定キャッシュ・フロー計算書、十五ページから十九ページが給与費明細書、二十ページ、二十一ページが予定損益計算書、二十二ページから二十五ページが予定貸借対照表、二十六ページは注記事項でございます。

以上、令和六年二月十九日提出、管理者名でございます。

議案第二号の説明は以上でございます。よろしくご審議の上、ご議決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（秋谷こうき君） 提案理由の説明は終わりました。

本案については、委員会条例第四条第一項及び第二項の規定により、全議員をもって構成する予算特別委員会を設置し、これに付託することにしたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（秋谷こうき君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は、全議員をもって構成する予算特別委員会を設置し、これに付託することと決定いたしました。ここで、議事の都合により、あらかじめ会議時間を延長いたします。

この際、付託案件の委員会審査のため、会議を暫時休憩いたします。

休

憩（午後二時三十一分）

再 開（午後三時三十七分）

○議長（秋谷こうき君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

ただいま、総務・事業委員長、財務委員長及び予算特別委員長から各委員会の審査結果報告書が提出されました。審査報告書の写しをお配りしておりますので、写しの配付をもってご報告いたします。

この際、日程の追加についてお諮りいたします。

お手元に配付いたしました追加議事日程のとおり、議案第一号ほか二件を本日の日程に追加し、議題としたいと思います。が、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（秋谷こうき君） 異議なしと認めます。

よって、議案第一号ほか二件を本日の日程に追加し、議題とすることに決定いたします。

追加日程第一を議題といたします。

〔議会事務局長朗読〕

追加日程第一 議案第一号 特別区競馬組合常勤副管理者の給料等に関する条例の一部を改正する条例

○議長（秋谷こうき君） 本案につきまして、総務・事業委員長の報告を求めます。

酒井総務・事業委員長。

○総務・事業委員長（酒井たくや君） 総務・事業委員会に付託されました議案第一号の審査経過及び結果につきまして、ご報告申し上げます。

委員会では、理事者より議案の内容について説明を受けた後、審査に入りましたが、審査に当たっては特に質疑、意見等

はなく、採決の結果、委員会は議案第一号について、全員賛成により原案どおり可決すべきものと決定いたしました。
これをもって総務・事業委員会の報告を終わります。

○議長（秋谷こうき君） ただいまの報告に対し、質疑はありませんか。
〔「なし」の声あり〕

○議長（秋谷こうき君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。
これより採決いたします。

総務・事業委員会の審査結果は、原案可決でございます。

議案第一号は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（秋谷こうき君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第一号は原案のとおり可決いたしました。

次に、追加日程第二を議題といたします。

〔議会事務局長朗読〕

追加日程第二

議案第三号

競走馬トラッキングシステムの買入れについて

○議長（秋谷こうき君） 本案につきまして、財務委員長の報告を求めます。

伊藤財務委員長。

○財務委員長（伊藤よしのり君） 財務委員会に付託されました議案第三号の審査経過及び結果につきまして、ご報告申し上げます。
委員会では、理事者より議案の内容について説明を受けた後、審査に入りました。委員からは、随意契約の理由、今後の
拡大方針、トラッキングシステムの表示方法について質疑及び意見があり、採決の結果、委員会は議案第三号について、全
員賛成により原案どおり可決すべきものと決定いたしました。

これをもって財務委員会の報告を終わります。

○議長（秋谷こうき君） ただいまの報告に対し、質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（秋谷こうき君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより採決いたします。

財務委員会の審査結果は、原案可決でございます。

議案第三号は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（秋谷こうき君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第三号は原案のとおり可決いたしました。

次に、追加日程第三を議題といたします。

〔議会事務局長朗読〕

追加日程第三 議案第二号 令和六年度特別区競馬組合一般会計予算

○議長（秋谷こうき君） 本案につきましては、全議員で構成する予算特別委員会で審査しておりますので、委員長の報告は省略いたします。

これより採決いたします。

予算特別委員会の審査結果は、原案可決でございます。

議案第二号は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（秋谷こうき君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第二号は原案のとおり可決いたしました。

以上で、今定例会の日程は全て終了いたしました。

お諮りいたします。

会議規則第六条の規定により、本日をもって閉会したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（秋谷こうき君） ご異議なしと認めます。

よって、今定例会は本日をもって閉会することに決定いたしました。

ここで、副管理者から発言の申出がありますので、これを許可いたします。

副管理者。

○副管理者（小柳津明君） 本日ご提案申し上げました案件につきまして、慎重なるご審議をいただき、ご決定を賜りまして、誠にありがとうございます。

来年度の事業運営に当たりましては、日本のダート競馬がこれまで以上に注目されることを念頭に置きつつ、ご指摘を受けました環境への配慮、ギャンブル等依存症対策、競走馬の育成施設の整備、暑熱対策、広報活動などに配慮しながら、効率的に予算を執行し、売上げ向上を図ってまいります。

議長をはじめ、皆様方のなお一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

本日はどうもありがとうございました。

○議長（秋谷こうき君） 副管理者の挨拶は終わりました。

以上をもちまして、令和六年第一回特別区競馬組合議会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉

会（午後三時四十三分）

会
議
録
署
名
議
員

議
長
秋
谷
こ
う
き

議
員
伊
藤
よ
し
の
り

議
員
藤
澤
進
一

資
料
の
部

令和6年第1回特別区競馬組合議会定例会 議事日程

令和6年2月19日(月) 午後2時15分開議

日程第1 会期の決定について

日程第2 議案第1号 特別区競馬組合常勤副管理者の給料等に関する条例の
一部を改正する条例

日程第3 議案第3号 競走馬トラッキングシステムの買入れについて

日程第4 議案第2号 令和6年度特別区競馬組合一般会計予算

写

6特競総第1230号
令和6年2月9日

特別区競馬組合議会

議長 秋谷 こうき 殿

特別区競馬組合

管理者 近藤 弥生

令和6年第1回特別区競馬組合議会定例会の
招集について

このことについて、本日、別紙写しのとおり告示したのでお知らせいたします。

記

1 期 日

令和6年2月19日(月)

2 場 所

東京区政会館 19階 191会議室

以 上

写

5特競総第1280号
令和6年2月9日

特別区競馬組合議会
議長 秋谷 こうき 殿

特別区競馬組合
管理者 近藤 弥生

議案の送付について

このことについて、令和6年第1回特別区競馬組合議会定例会に付議する案件を下記のとおり送付いたします。

記

- 1 条例案件
議案第1号 特別区競馬組合常勤副管理者の給料等に関する条例の一部を改正する条例
 - 2 予算案件
議案第2号 令和6年度特別区競馬組合一般会計予算
 - 3 契約案件
議案第3号 競走馬トラッキングシステムの買入れについて
- 以 上

特別区競馬組合告示第一号

令和6年第一回特別区競馬組合議会定例会を次のとおり招集する。

令和6年2月9日

写

特別区競馬組合
管理者 近藤 弥生

一 期日 令和6年2月19日（月）

二 場所 東京区政会館 十九階 一九一会議室



5 特競総第 1302 号
令和 6 年 2 月 9 日

特別区競馬組合議会
議長 秋谷 こうき 殿

特別区競馬組合
管理者 近藤 弥生

令和 6 年第 1 回特別区競馬組合議会定例会に
出席する議事説明員について

5 特競議第 2 1 7 号により要求のあった、標記の件について、下記のとおり通知いたします。

記

- | | |
|------------------------|---------|
| 1 組合役員 | |
| 副 管 理 者 | 小 柳 津 明 |
| 2 職 員 | |
| 競馬事務局長
(事業担当部長兼務) | 桑 野 俊 郎 |
| 経営企画担当部長 | 粕 谷 招 世 |
| 総務担当部長 | 岸 幸 弘 |
| 経営企画室長
(場外経営担当課長兼務) | 岡 邑 誠 |
| 広 報 課 長 | 愛 澤 洋 |
| シ ス テ ム 課 長 | 赤 瀬 貴 之 |
| 総 務 課 長 | 中 島 浩 司 |
| 副 参 事
(法令担当) | 山 本 英 一 |
| 経 理 課 長 | 佐 藤 和 也 |
| お 客 様 事 業 課 長 | 笹 岡 賢 治 |
| 競 走 課 長 | 木 村 洋 之 |
| 厩 舎 管 理 課 長 | 小 山 昭 二 |
| 施設再整備担当課長
(小林牧場長兼務) | 中 嶋 将 彦 |
| 監査委員事務局長 | 古 橋 豊 |
| | 以 上 |



5 特競監第 116 号
令和 5 年 12 月 21 日

特別区競馬組合
議 長 秋 谷 こうき 様

特別区競馬組合
監 査 委 員 田 辺 裕 子
監 査 委 員 池 田 裕 一

令和 5 年 11 月分例月出納検査の結果について (報告)

地方自治法第 235 条の 2 第 1 項の規定に基づく例月出納検査の結果について、
同条第 3 項の規定により下記のとおり報告します。

記

- 1 検査月日 令和 5 年 12 月 21 日 (木)
- 2 検査場所 東京区政会館 代表監査委員室
- 3 検査対象
令和 5 年 11 月末日における特別区競馬組合一般会計に係る現金の出納保管
状況及び関係証拠書類
- 4 検査結果
令和 5 年 11 月末日における一般会計予算の執行及び資金の運用状況は、別
紙のとおりである。
預金・有価証券現在高は、預金明細書、預金通帳及び取引報告書等と照合
し、誤りのないことを確認した。
また、会計伝票等帳票についても、関係帳簿類と照合し、誤りのないこと
を確認した。

(別紙掲載は省略)



5特競監第127号
令和6年1月25日

特別区競馬組合
議長 秋谷 こうき 様

特別区競馬組合
監査委員 田辺 裕子
監査委員 池田 裕一

令和5年12月分例月出納検査の結果について（報告）

地方自治法第235条の2第1項の規定に基づく例月出納検査の結果について、同条第3項の規定により下記のとおり報告します。

記

- 1 検査月日 令和6年1月25日（木）
- 2 検査場所 東京区政会館 代表監査委員室
- 3 検査対象
令和5年12月末日における特別区競馬組合一般会計に係る現金の出納保管状況及び関係証拠書類
- 4 検査結果
令和5年12月末日における一般会計予算の執行及び資金の運用状況は、別紙のとおりである。
預金・有価証券現在高は、預金明細書、預金通帳及び取引報告書等と照合し、誤りのないことを確認した。
また、会計伝票等帳票についても、関係帳簿類と照合し、誤りのないことを確認した。

（別紙掲載は省略）

令和6年第1回特別区競馬組合議会定例会 追加議事日程

令和6年2月19日（月）午後2時15分開議

- 追加日程第1 議案第1号 特別区競馬組合常勤副管理者の給料等に関する条例の一部を改正する条例
- 追加日程第2 議案第3号 競走馬トラッキングシステムの買入れについて
- 追加日程第3 議案第2号 令和6年度特別区競馬組合一般会計予算



令和6年2月19日

特別区競馬組合議会
議長 秋谷 こうき 様

特別区競馬組合議会
総務・事業委員長 酒井 たくや

総務・事業委員会審査報告書

本委員会に付託の事件は、審査の結果下記のとおり決定したので、
会議規則第74条の規定により報告します。

記

議案番号	件名	審査結果
議案第1号	特別区競馬組合常勤副管理者の給料等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決



令和6年2月19日

特別区競馬組合議会
議長 秋谷 こうき 様

特別区競馬組合議会
財務委員長 伊藤 よしのり

財務委員会審査報告書

本委員会に付託の事件は、審査の結果下記のとおり決定したので、
会議規則第74条の規定により報告します。

記

議案番号	件名	審査結果
議案第3号	競走馬トラッキングシステムの買入れについて	原案可決



令和6年2月19日

特別区競馬組合議会
議長 秋谷 こうき 様

特別区競馬組合議会
予算特別委員長 伊藤 よしのり

予算特別委員会審査報告書

本委員会に付託の事件は、審査の結果下記のとおり決定したので、
会議規則第74条の規定により報告します。

記

議案番号	件名	審査結果
議案第2号	令和6年度特別区競馬組合一般会計予算	原案可決

議
案
の
部

議案第一号

特別区競馬組合常勤副管理者の給料等に関する条例の一部を改正する条例
右の議案を提出する。

令和六年二月十九日

提出者 特別区競馬組合管理者 近藤 弥生

特別区競馬組合常勤副管理者の給料等に関する条例の一部を改正する条例

特別区競馬組合常勤副管理者の給料等に関する条例（昭和四十二年特別区競馬組合条例第三号）の一部を次のように改正する。

第二条中「八十四万九千円」を「八十五万二千円」に改める。

第四条第三項中「六月に支給する場においては百分の百八十四」を「六月に支給する場においては百分の百八十三」に改める。

附 則

この条例は、令和六年四月一日から施行する。

（提案理由）

特別区の副区長との均衡を図るため、本組合常勤副管理者の給料月額及び期末手当の支給割合を改定する必要がある。

議案第2号

令和6年度特別区競馬組合一般会計予算

令和6年度特別区競馬組合一般会計予算

(総則)

第1条 令和6年度特別区競馬組合一般会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- | | |
|--------------------------------|--|
| (1) 年間開催日数 | 99日 |
| (2) 発売場所 | 大井本場、オフト後楽園、オフト汐留、オフト京王閣、オフトひたちなか、オフト大郷、新潟地区、オフト伊勢崎、山形地区、SPAT4、浦和、船橋地区、川崎地区、北海道地区(道営)、北海道地区(ばんえい)、岩手地区、金沢、笠松地区、愛知地区、兵庫地区、高知地区、佐賀地区、BAOO、オッズパーク、楽天競馬、JRAネット投票 |
| (3) 総利用人員 | 2,385万人
(うち大井競馬場入場者数 44万人) |
| (4) 大井競馬場において施行する競走数 | 1,166競走 |
| (5) 他場本場における大井競馬場及び専用場外発売所場外発売 | 浦和本場、船橋本場、川崎本場、広域本場、JRA本場 |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 営業収益	211,664,799千円	
第1項 競馬開催収益	201,382,939千円	
第2項 場外業務収益	10,220,191千円	
第3項 その他営業収益	61,669千円	
第2款 営業外収益	792,329千円	
第1項 受取利息及び配当金	438,360千円	
第2項 分担金及び負担金		1千円
第3項 補助金	323,758千円	
第4項 還付金		1千円
第5項 長期前受金戻入益	28,707千円	
第6項 雑収益	1,502千円	
第3款 特別利益		3千円
第1項 固定資産売却益		1千円
第2項 過年度修正益		1千円
第3項 その他特別利益		1千円

令和六年第一回特別区競馬組合議会定例会会議録

令和六年三月 発行

編集・発行 特別区競馬組合議会事務局

千代田区飯田橋三丁目五番一号

東京区政会館二十階

電話 〇三(五二一〇)九七二八

		支 出	
第1款	営業費用		203,023,483千円
第1項	競馬開催費用		195,323,753千円
第2項	場間場外費用		6,906,841千円
第3項	一般管理費		341,086千円
第4項	償却費		451,803千円
第2款	営業外費用		1,195,922千円
第1項	支払利息		1千円
第2項	株式配当金配分金		309,289千円
第3項	公課費		534,729千円
第4項	その他営業外費用		351,903千円
第3款	特別損失		18,367千円
第1項	固定資産除却損		18,365千円
第2項	過年度修正費用		1千円
第3項	その他特別損失		1千円
第4款	予備費		1,000,000千円
第1項	予備費		1,000,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額452,174千円は、損益勘定留保資金から補てんするものとする）。

		収 入	
第1款	資本的収入		3千円
第1項	補助金		2千円
第2項	固定資産売却代金		1千円
		支 出	
第1款	資本的支出		452,177千円
第1項	建設改良費		452,177千円

(一時借入金)

第5条 一時借入金の限度額は、3,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 各項に計上した報酬、給料、職員手当、退職給付引当金繰入額、賞与引当金繰入額、

法定福利費引当金繰入額及び共済費に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でこれらの経費の各項の間の流用。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費（報酬、給料、職員手当、退職給付引当金繰入額、賞与引当金繰入額、法定福利費引当金繰入額及び共済費） 1,064,027千円

(たな卸資産の購入限度額)

第8条 たな卸資産の購入限度額は、108,869千円と定める。

(重要な資産の取得)

第9条 重要な資産の取得は、次のとおりとする。

	種 類	名 称	数 量
取得する資産	機 械 装 置	トラッキングシステム	1式
	什 器 備 品	厩舎地区監視システム機器	1式
	什 器 備 品	北門コインゲート	1式
	什 器 備 品	ウォーキングマシン	1式

令和6年2月19日 提出

特別区競馬組合管理者 近藤 弥生

議案第三号

競走馬トラッキングシステムの買入れについて

右の議案を提出する。

令和六年二月十九日

提出者

特別区競馬組合管理者

近藤

弥生

競走馬トラッキングシステムの買入れについて

左記のとおり、競走馬トラッキングシステムを買い入れる。

記

- | | | | |
|---|--------|---------------------------|----|
| 一 | 買入れの内容 | 競走馬トラッキングシステム | 一式 |
| 二 | 契約の方法 | 随意契約 | |
| 三 | 契約金額 | 一億六千五百三十二万二千二百二十円 | |
| 四 | 契約の相手方 | 東京都港区新橋一丁目五番二号
富士通株式会社 | |

代表取締役社長 時 田 隆 仁
代理人

神奈川県川崎市幸区大宮町一番地五
富士通株式会社

五 納入期限

ミツシヨンクリティカルサービス事業本部 T A 事業部長 三 宅 博 晋
令和六年六月三日

(提案理由)

レース映像に競走馬の位置情報を可視化することで、見やすくわかりやすい映像をお客様に提供するため、トラッキングシステムを買い入れる。